株式会社港陸ラインの「SDGs宣言」策定支援について

東和銀行は、SDGsの達成に取組んでいるお客様をサポートするため「東和 SDGs取組支援サービス (注)」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて株式会社港陸ライン(埼玉県蕨市 代表取締役 後藤 里美)が SDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、SDGsに関する社会的関心は高く、様々な場面で SDGsの必要性が求められています。また企業イメージの向上にも繋がることから、多くの企業が SDGsへの取組みを推進しています。

当行では今後も地域金融機関として、お客様の SDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現にむけた積極的な取組みを行ってまいります。

1. 企業概要

企 業 名	株式会社 港陸ライン
所 在 地	埼玉県蕨市北町 2-8-2-103
代 表 者	代表取締役 後藤 里美
業種	運送業

※SDGs 宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)東和 SDGs取組支援サービスについて

東和 SDGs取組支援サービスはチェックシートに回答いただくことで、お客様の企業課題を見える化し、当行がその課題解決のための本業支援を行い、お客様独自の「SDGs宣言書」策定をサポートする事業者様向けのサービスです。

(ご参考)当行の SDGsへの取組状況についてはホームページで公開しております。

https://www.towabank.co.jp/whatstowa/sdgs.html







































SDGs宣言





株式会社 港陸ライン

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SDGsの達成に向けた取組み

■健全な事業運営を推進し、ひたむきに走り続けます





8 885504

時代の変化に柔軟に対応し、常に最適なソリューションを提供できる物流の構築を 目指していきます。

【具体的な取組み】

- ・関連法令に関するコンプライアンス体制を整備し、社内文書において明文化する とともに、社内周知を実施しています。
- ・労働安全衛生に関する会社方針を明示するとともに、社内研修を実施して向上に 努めていきます。
- ・資格習得の支援や研修実施により人材育成を支援します。

▮ サービスの品質・安全性を確保し、顧客満足を高めます

安全を第一に考え、信頼性の高いサービスを提供します。

【具体的な取組み】

- ・「海から陸へ、陸から海へ」と安全確実な運送を徹底し、各地を結ぶ物流を担うため 自社のサービスの安全に関する方針、目標、体制を明確化して遵守しています。
- ・不具合発生を極力排除するため、品質向上のためのルールを定期的に社員研修を 行い周知しています。
- ・環境保護の観点から、低排出ガス認定車両の導入やLED照明設置などでCO2削減に取り組んでいきます。

■輸送サービスを通じて、社会貢献に取り組みます

事業活動を通じて、地域社会への貢献に取り組みます。

【具体的な取組み】

- •日本と世界を結ぶ輸送サービスを通じ、持続可能な社会の維持に貢献します。
- ・地域人材を積極的に採用していきます。







